

開園時から育ててきたクスノキやケヤキなどの樹木を活かしながら、中が見通せない防犯面の課題と、過密になっている樹木の生育環境を解決できるよう、人にも樹木にも配慮した計画となるよう、事業者と協議を継続しています。

凡例

- ：残存予定
- △：伐採予定
- ：移植予定

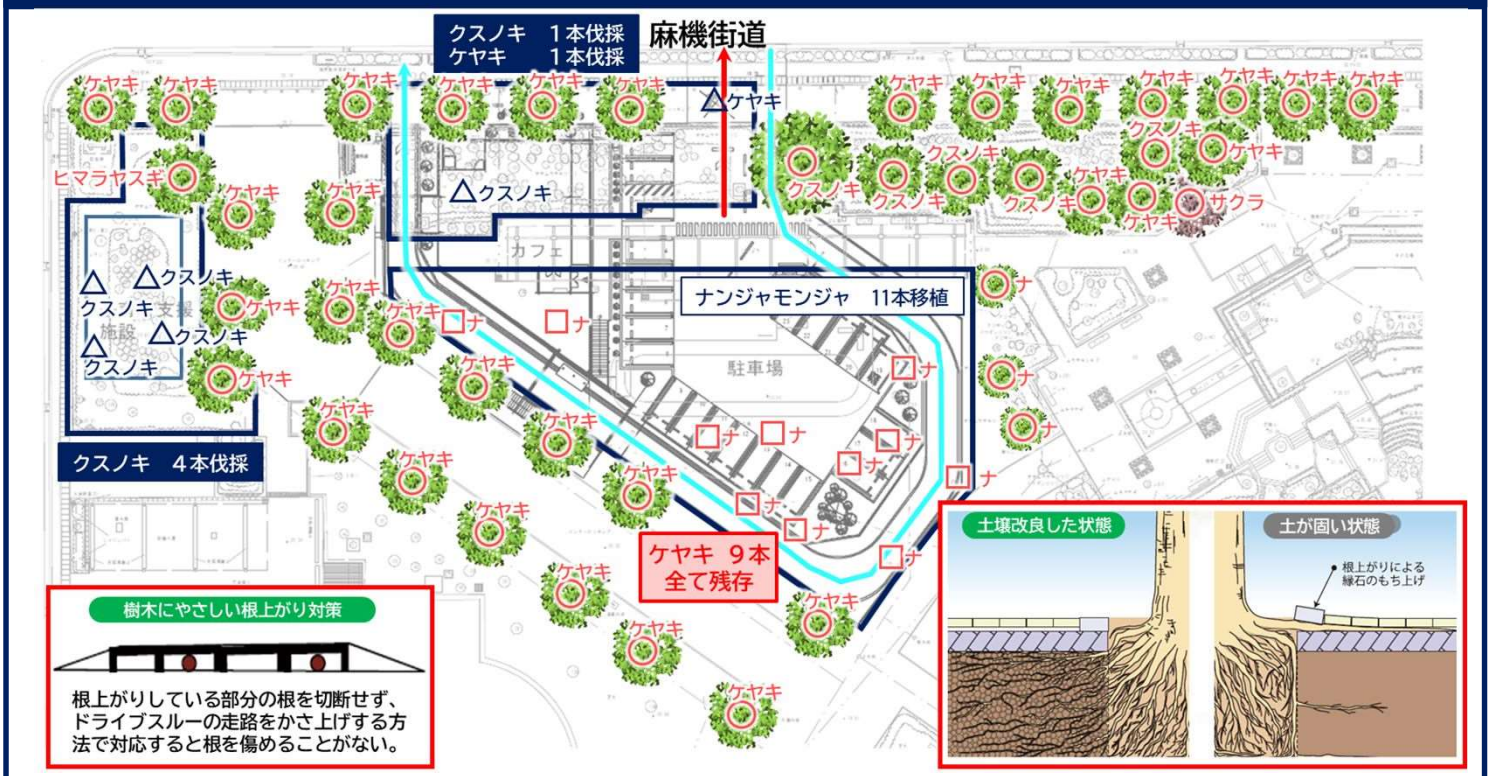
協議前の計画 (Aエリア)

協議前



- ① 検討中だったケヤキ9本をすべて残すよう変更しました。
- ② 南側の建物形状を変更し、ヒマラヤスギ、ケヤキを残すよう変更しました。
- ③ 土が固く、根が下に入っていないケヤキ並木の生育環境を改善するために、土壌環境の改善と根上がり部分の保護方法を検討しています。
- ④ ナンジャモンジャの生育環境を改善するために、樹木医の診断に基づき移植時期の検討を進めるとともに、移植先の土壌環境を整える検討をしています。

協議により変更となった現在の計画 (Aエリア)



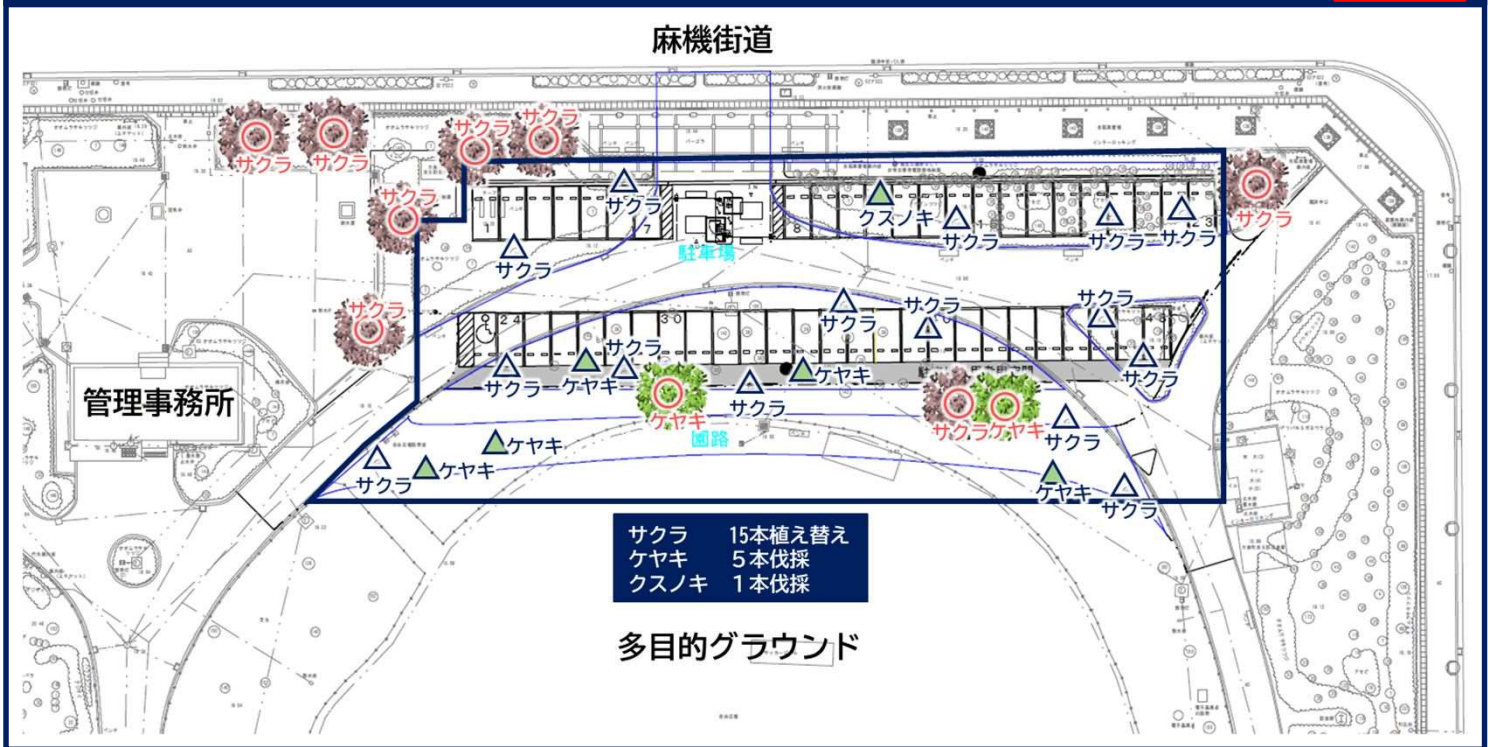
開園時から育ててきたクスノキやケヤキなどの樹木を活かしながら、中が見通せない防犯面の課題と、過密になっている樹木の生育環境を解決できるよう、人にも樹木にも配慮した計画となるよう、事業者と協議を継続しています。

凡例

○	残存予定
△	伐採予定
□	移植予定

協議前の計画 (Bエリア)

協議前



- ① 管理事務所前のスペースを活用することで、二列に配置されていた駐車場を見直しました。
- ② また、樹木と干渉する駐車枠は植栽枠に変更したことで、ケヤキ・クスノキをすべて残す計画になりました。
- ③ 開園から40年以上が経過し、サクラは大部分が寿命を迎えていることから、新たに植え替えを予定しています。
- ④ 駐車場の配置変更により、多目的グラウンドの面積は減少しません。

協議により変更となった現在の計画 (Bエリア)

協議中

